

- 意味のある目的を設定
  - ビジョンの言語化
    - 数字より手触りのある言葉で語る
    - メンバーの共感を生む物語を創る
  - 
    動機づけのデザイン
    - 困難な状況でも士気は維持される
    - 個人の価値観と仕事の意義を繋ぐ
    - 社会的意義を具体的に描く
- 失敗を許容する仕組み作り
  - アジャイルな試行錯誤
    - 早い段階で小失敗を経験し学ぶ
    - 完璧を捨てプロトタイプを創る
  - 
    学習する組織文化
    - 失敗を責めず原因分析に注力する
    - 失敗＝学習のためのコスト
    - 不確実な中で柔軟に計画を変える
- 多様な個性を調和させる
  - 適切な役割分担
    - 個人の得意分野を見極め配置する
    - 弱点を補完し合うチームを作る
  - 
    心理的安全性の構築
    - 誰もが意見を言える場を創る
    - 指揮者のように全体の調和を図る
    - 全体の調和を図る役割を担う